

会 議 録

会議の名称	第1回 東由利地域協議会
開催日時	平成21年8月3日(月)午後1時30分
開催場所	老方コミュニティーセンター
出席者氏名	「出席者名簿」のとおり
欠席者氏名	
<p>【会議次第】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 委員紹介・委嘱状交付 3. 市長挨拶 4. 会長・副会長の選任 5. 会長・副会長挨拶 6. 説 明 <ul style="list-style-type: none"> ・地域自治区、地域協議会等について 7. 協 議 <ul style="list-style-type: none"> ・由利本荘市定住自立圏構想について ・公の施設の見直しについて ・東由利地域における経済危機対策、雇用再生、緊急雇用創出の各事業について 8. そ の 他 9. 閉 会 	
会議の経過	別紙のとおり

出席者名簿

(地域協議会委員 17名)

役職名	氏名	備考
会長	長谷山 博 昭	
副会長	小松 佳 和	
	渡 辺 幹 夫	
	小松 彪	
	伊 東 文 雄	
	鈴 木 博	
	畠 山 与 一	
	小松 正 武	
	小松 由 子	
	阿 部 夕 子	
	石 綿 喜代隆	
	高 橋 京 子	
	遠 藤 忠 平	
	大日向 与志子	
	小松 耕之助	
	長谷山 光	
	佐 野 陽 子	

市長	長谷部 誠	
理事	猿 田 正 好	
行政改革推進本部次長兼室長	佐 藤 一 喜	
行政改革推進本部次長兼課長	真 坂 誠 一	
企画調整課長	大 庭 司	
企画調整課参事兼室長	袴 田 範 之	
総合支所長	伊 藤 俊 彦	
振興課長	加 賀 秀 喜	
市民課長	佐 藤 順 一	
福祉保健課長	佐々木 喜 隆	
産業課長	小 番 直 義	
建設課長	柴 田 和 尋	
東光苑施設長	大 庭 敏 昭	
教育学習課長	高 橋 裕 子	
事務局	小 野 信 子	
	小助川 洋	

会議の経過

第1回 東由利地域協議会

と き 平成21年 8月 3日(月)

午後1時30分～3時45分

ところ 老方コミュニティーセンター

1. 開 会 午後1時30分

2. 委員紹介・委嘱状交付

3. 市長挨拶

平成21年度・東由利地域自治区・第1回地域協議会を開催するにあたり、一言、ご挨拶を申し上げます。

私は、去る4月17日、第2代由利本荘市長に就任し、以来3ヶ月余りが経過しましたが、地域の喫緊の課題であります景気対策をはじめ、市民生活の安定向上に向け、鋭意取り組んでいるところであり、皆様からのご理解、ご協力に対し衷心より感謝を申し上げます。

ただ今、東由利地域協議会2期目の委員として委嘱状を交付させていただきました皆様におかれましては、委員就任にご快諾いただき、また、本日ご多用にもかかわらず、ご出席賜り厚く御礼を申し上げます。

東由利地域においては現在、大きな課題となっております小学校統合の推進、農業集落排水整備事業の大琴地区に続く未整備地区への着手をはじめ、各種事業につきまして、市総合発展計画などの各事業計画に基づき、鋭意進めているところであり、今後も市政運営にあたっては、地域協議会の皆様からご理解を得ながら進めて参りたいと存じております。

私は、市民の声に耳を傾けながら、市民と共に歩む市政を全力で築いて参りたいと考えておりますので、今後更なるご協力をお願い申し上げます。

皆様におかれましては、4年間の長きにわたるお役目となりますが、何卒、市政発展にご協力賜りますことをお願いし、私のあ

いさつとさせていただきます。
どうぞよろしくお願いいたします。

4. 会長・副会長の選任

会 長：長谷山 博昭 委員

副会長：小松 佳和 委員

5. 会長・副会長挨拶

会長挨拶

前回も委員の一人でありました。協議会の意義はわかっているつもりです。今回からは顔ぶれが変わった新しい体制の中で、協議会を、委員の皆さんの積極的な意見で進めていきたいと思えます。この地域協議会というのは、KJ法的で言うと一つのミニ・グループの集団であろうと思います。

これからの4年間、委員の皆さんのご意見を遠慮無くお願いいたします。

副会長挨拶

皆さんのご協力を得ながら、副会長として会長の足を引っ張らないようがんばっていく次第です。

よろしくお願いいたします。

6. 説 明

・地域自治区、地域協議会等について
(振興課長)

7. 協 議

大庭企画調整課長 (説明：由利本荘市定住自立圏構想について)

議長

この説明により、委員の皆さんもだいたい方向は理解していただけたと思う。すなわち、中心市と田園地域とが一つの機能を発揮しながら元気の出る地域に持って行くように、とのことでお金を国が出すというものである。そして全国全ての市町村ということではなく、由利本荘市が手を挙げたということである。

大庭企画調整課長	全国23地域が手を挙げている、先行実施団体＝テストケースとなり、方針を策定し認可をもらう予定である。なお、今年度中に方針を策定し総務省が了承してから、自立圏構想の地域となり3億円以上のお金が入ってくることになる。現在は1億7千万円の交付金を受領したが、それは基金として積み立てている。まだ、承認されていないので、基金としている。
議長	全国では23地域のみが先行実施、秋田県では由利本荘市のみということである。
大庭企画調整課長	そういうことである。
A委員	医療について、質問したい。由利組合病院に消化器医師が不在となっており、厚生連では確保に努めているようである。地域で3つの病院があるが、由利組合病院において消化器医師の不在というのは、大変なことである。行政はどう支援していくのか。
大庭企画調整課長	その点については、定住自立圏構想に入っていないが、組合病院では、現在、消化器科、小児科、精神科の医師が不在であり、別の事業で確保を支援していきたい。
B委員	医療体制について、由利本荘市では大きい病院が3つであるが、8万7千人の人口に対して、医師数の過不足はどうなっているか。例えば、産科や小児科などはどうなっているのか。
大庭企画調整課長	詳細の数字はわからない。ただ、消化器科、小児科、産婦人科、精神科の医師は確実に不足しており、対策を要する。 併せて、医師全体の不足については全体の話となるので、国に対して要望をしていきたい。
長谷部市長	由利組合病院の医師不足については引継ぎを受けており、県あるいは厚生連にお願いに伺ったところである。そして、大仙市の太田診療所の二人の消化器医師がおり、交互に来ていただきたいということで、大仙市長にお願いをしてきて許可をいた

だいたところである。月曜に交互に来ていただいている。水曜日は、これまでも週一回来ていただいている鳥海の医師に来ていただいている。金曜については引き続き探しているところである。当面は月曜日・水曜日は診察ができる。

将来的には、国・県の全体の問題でもあるので、当面は由利組合病院の在来の医師で対応し、時間をかけて常勤医師の確保をしていきたい。

議長

医師不足は全国的な問題である。

C委員

医療分野における受診受付のシステムについて、東由利などの地域では、通院に一日がかりの状態であり、当該システムが設置されると助かる。ただ、3病院のシステムが異なっており、統一をしないといけないと言われており、だいぶ費用がかかると聞いている。実際はどうなのか。可能性はどういう見通しなのか。

福祉分野のミニ・デイサービスについて、高齢者の引きこもりなどが原因で様々な問題が多発する中で、人々が集まって話しができるような場があればいくらかは解消されるということもあるので、こういうのに役立つと思うが、この開設にあたってどのようなことを支援していけるものなか、叩き台があればお知らせ願いたい。

道路について、冬期の安全な交通確保とあるが、東由利地域の除雪体制は良い方だと認識している。ただし、沢々に入ると道路の除雪はできているが、独居高齢者の個人宅敷地の除雪が個人で対応できないケースがあり、災害や体調を崩した際に支障がでるのではないかと思うので、独居高齢者の除雪に対応できないか。強い希望である。

地域公共交通について、独居高齢者等の通院の手段として、現状はタクシーを利用したり、路線バスを利用するにしても通学と重複するなどして、通院する高齢者にとっては大変な状況である。考えられるのは、ボランティアで週何回か乗り合わせにより通院するシステムを市でやれないものか。今後、高齢化の進展が変わることはないので、そのような対策もしていただきたい。

大庭企画調整
課長

医療受付システムについて、3病院を全部同じシステムにすることは莫大な予算がかかると見ている。そうではなく、なおかつ臨機応変に対応できる方法を検討中である。ただし、病院側にも事情がある。実際に早朝に並んでいる患者は、順番を非常に気にしており、それに関する苦情も大変多いとのことである。遠隔地は8:30からFAXにより受付することはできるのではないかと、という案により現状では考えているところである。遠隔地の方には、現地に来ている方よりも我慢をお願いしたいという病院側の意見もある。簡単にいくように見えて、実際はなかなか難しいが、それでも現状から一歩でも進めればいいのではないかと考えている。

ミニ・デイサービスについて、これは大内総合支所より出た案であり、集落会館を用いて地域の婦人会や婦人科医に準じる団体が実施しているようだ。情報交換をするなどの楽しみもあるとのことであった。今後、大内の先行事例を、それを全市に拡げていきたい。

道路除雪について、個人の家まで除雪することは手が回っていないのが現状である。ある程度、地域の方々や若い方々の力により、協力しあえる体制をつくって助け合ってもらうことしか現状の対応方法はなく、この案には盛り込んでいない。

公共交通については、現在は、羽後交通も本数を減らし、市も助成が難しくなってきた状況にあるが、今後5年間は定住自立圏構想の予算があるので、タクシー等を活用して取り組んでいきたい。また、地域公共交通総合連携計画を策定し、具体的な案を作って対応していけるのか計画しているところなので、委員から出た案等も持ち帰って考えていきたい。

議長

他の委員からの意見、要望については今週中に総合支所までお寄せいただきたい。

佐藤行革次長
兼室長

説明に入る前に一つだけ申し上げたい。皆さんご存じの通り、由利本荘市は一市七町が合併したということもあり、たくさんの施設を抱えているのが現状である。これまで施設の運営の見直しにあたっては、それぞれに取り組んできたところであるが、今年度は施設全般の見直しにあたっての基本的な考え方をまとめたということで、説明させていただく。

この基本的な考え方というのは、どのような視点を持って施設の見直しにあたっていくかというような考え方である。

なお、これら施設の利用については、市民の皆様と直接関係することであるので、この見直しの基本的な考え方については、地域協議会の皆さんにも説明し、共通認識を持っていただきながら取り組んで参りたいので、よろしくお願ひしたい。

真坂行革次長兼課長 (説明：公の施設の見直しについて)

議長 身近な施設を見直すと言うことで、大変な課題である。説明では、主旨、目的や数値、スケジュールも示されている。気になることとして、地域協議会に対しては、このスケジュールや見直しの対象等についての説明がされたが、一般市民に対してはしないのか。

真坂行革次長兼課長 行政改革推進委員会が市民の代表であり、その委員会に諮っていく。全体への周知はしていない。市民の代表に審議していただくという形にしている。

D委員 対象施設の中に「墓地」というものがあるが、これはどういうものか。

真坂行革次長兼課長 共同墓地のことである。

佐藤行革次長兼室長 資料、別表1の6ページに市の墓地、というのがある。これらが対象となる。どうするかは、今後の検討の中で話し合われる。

議長 この件について、委員からの意見要望は総合支所まで、8月いっぱいとのことで宜しくお願ひしたい。

伊藤総合支所長 東由利地域で課題として大きいのは、小学校の統合問題である。現在、小学校に関する統廃合推進委員会により、話し合いを進めているところである。お知らせの通り、八塩小学校、高瀬小学校両校とも廃止し、新しい学校を作るということを基本

に進めている。進捗については今後も各家庭に配布していく。

また、各種事業の執り行っていく。財政については、昨年より厳しいという説明が繰り返されてきた。数値等はこれまでも広報にも掲載しているが、よく言われるように第二の夕張市という指摘がされたことがあるが、現在の状態ではそのような状態でも一歩手前というわけでもない。また、そうならないように健全化をしようと努めているところである。

そのような中で、平成21年度予算について434億円余りと昨年度より35億9千万ほど削減となったが、これについては、総合発展計画の見直しということもあるが、昨年度で3つの学校建設が完了したことが大きい。平成20年度決算については、合併以来初の単年度黒字になった。今後引き続き、ご協力いただきながらがんばっていききたい。

本日の協議事項の中にもあるが、景気対策の補正については平成20年度、21年度と2回あった。東由利で2億2千万くらいの事業となる。この補正により、かなりの事業に取り組めるようになった。

今後も苦しい中でも、皆さんと知恵を出し合いながら頑張っていきたい。

各課長

(説明：東由利地域における経済危機対策、雇用再生、緊急雇用創出の各事業について)

議長

東由利地域の事業については、特段問題がないのではないかなと思う。質問、意見、要望等あれば総合支所までお願いしたい。

8. その他

D委員

2回目の協議会では、協議事項について、今日の議題の諮問となるのか。それとも別のものとなるのか。

大庭企画調整課長

本庁から諮問していただく議題はないので、次回協議会では地域のものとなる動向である。なお、年四回の協議会となっており、開催にあたっては本庁から「そろそろ開催を」と指示して、総合支所が中心となり開催する。

B委員

次回協議会は9月か。開催時期は何月に行うか、など決まっ

ているのか。

また、専門部会というのが条例上あるようだが、前回の地域協議会ではあったのか。また、今後の4年間で専門部会が設置してされていく必要性はあるのか。

伊藤総合支所
長

9月というのは、だいたいそのあたりということで、具体的には未定である。9月には定例議会、10月には市議選となるので考慮に入れる必要がある。招集については会長が行い、開催時期は各総合支所で同時期となる。

大庭企画調整
課長

専門部会については、各地域で必要に応じて開催することとなる。東由利地域では前は設置されなかった。参考までに、本荘では委員数50人だったため、3部会、及び去年は公の施設に関する専門部会を年開いている。これからは会長、副会長、及び事務局で協議・決定していただきたい。

副会長

長時間にわたり、熱心な討議に感謝したい。東由利地域が次に向かって、いろいろな事業が展開されていくことがわかった。懇親会では、東由利の未来が話し合われるといいと思う。ご協力ありがとうございました。

9 . 閉 会 午後3時45分